

# 園だより

2025年2月1日

社会福祉法人  
緑の丘福祉会  
ののかぜ保育園



冬の自然を満喫し元気に遊ぼう！！

こま、カルタ、すごろく、けん玉、凧あげなど

冬ならではの伝承遊びを楽しもう！！



進級に向けて保育交流を行って行こう！

## 2月の予定

1	土	伝言ダイヤル訓練	10	月		19	水	
2	日		11	火		20	木	給食部会
3	月	節分	12	水		21	金	
4	火		13	木	避難訓練・保育部会	22	土	
5	水	職員会	14	金	見てみて展覧会	23	日	
6	木	経営部会	15	土	見てみて展覧会・伝言ダイヤル訓練	24	月	
7	金		16	日		25	火	法人事務局会議
8	土	あい共連法人交流会	17	月		26	水	職員会・誕生会
9	日		18	火	よいこのつどい			入園説明会・運営委員会
						27	木	保健部会
						28	金	

## お知らせ

3月24日（月）新年度準備のため、ご家庭での保育協力をお願いします。

この日職員は、元のクラスの片づけや掃除、そして新しいクラスの準備等を行い、翌日の進級式を迎える準備をします。

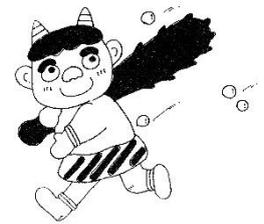
ご迷惑をおかけしますがご家庭での保育協力をよろしくお願い致します。



## ののかぜにお獅子現る

1月17日、ののかぜ保育園で恒例となった“獅子舞の会”が開かれました。例年見ている幼児クラスの大きい子たちは、獅子舞の演者のことを覚えているようで、獅子をかぶる前は、この人が演ずるという感じでワクワクしながら楽しみにしている感じでした。いざ、獅子をかぶるとドキドキしながらも、お獅子が舞う演技を楽しみながら見ていました。一方、ホールで初めて演技を見たたんぽぽ・すみれ組の子どもたちは、“こわい～”と言いながら職員にくっついたり、泣いたり、顔を隠したり。それぞれの姿で会に参加していました。演技の後はお獅子に頭を噛んでもらいました。子どもたちは、少しドキドキしながら、1年間元気に無事に過ごすことが出来るよう願ってさくらさんから順々に頭を噛んでもらいました。れんげ・つくし組は、乳児棟に練り歩きに。初めはキョトンとみていた子ども近づいてくるとキャーキャー言って職員の所へ逃げていました。

2月3日は節分があります。新しい季節が始まり、邪気や悪いものを落として、幸運を呼び込むとされる節分の行事を楽しみたいですね。子どもたちは“鬼”の登場が恐怖の様ですが…。今年度はどんな姿を見せてくれるか楽しみです。



## 命のはなし

子どもたちに、命が生まれてくることの素晴らしさと、その命を大切にしてほしいという思いから、助産師のYさん（どんぐり保育園0B）に保育園に来てもらい、「命のはなし」を5歳児さくらさんたちを対象に行いました。

あかちゃんが生まれてくるまでの話しや、あかちゃんの心音を聞かせてもらったり、はがき大の黒画用紙に針で穴をあけたものが手渡され、「この小さな穴、自分の最初の体の大きさだよ」と教えてもらおうと「え～!？」と驚いている子どもたちでした。

そして、このあかちゃんが少しずつ大きく、そして重くなっていく実物大のモデルを見せてもらいながら、実際に抱っこし、あかちゃんの重さを感じとっていた子どもたちでした。

子どもたちは、“生まれてくるときあかちゃんが一番がんばった”“黒い点（あかちゃん）があんなにちいさかったんだとおどろいた”など感想を出し合っていました。

家に帰ってから、親子で生まれてきた時のことなど話し合われたようで、お兄ちゃんの遊んでいる声が一番の子守歌だったなど、あかちゃんだった時の話を聞き、その様子を思い浮かべてニコニコしていた等の感想をいただきました。Yさんから、「親子で話ができた感想を読むと、本当によかったなあと思います。お子さんの中に何かしら一つでも残ってくれると嬉しいなあと思います。」というお返事を頂きました。

## /// Yさんから子どもたちへのメッセージ ///

- ・一人ひとり、待ち望まれて生まれてきた世界でたった一つ  
の大切な宝物である。
- ・お母さんのおなかの中で10カ月いて、頑張って生まれて  
来たこと。
- ・命を大切にすること。それは自分自身を大切にすること  
のこと。
- ・まわりの人のことも大切にすること。